

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の内容について、家族の住まいも遠方の家族もあり、情報が届いていない可能性がある。	定期的にホームページを更新する。毎月のたんより通信をホームページに掲載する。	定期的に、ホームページ更新をしたり、毎月の通信を外部に表出する。更新頻度を増やし、日常的に提供する。	6か月
2	49	屋外の散歩が出来なかったり、難しい場合のプログラムが、現状出来ていない。	天候や職員配置に関係なく、歩行等の運動プログラムが確立される。	以前、室内歩行を定期的実施していた時期があったが、転倒が多く危険な為中止となった経緯がある。個人的に計画を立てていく必要がある。	6か月
3	52	居心地の良い、共用空間作りに留意しており、日ごろから、清掃をこまめに行い、清潔に務めている。	眼に見えるところの掃除だけでなく、手の届かないところも清掃をおこなっていく。	室内だけでなく、屋外の清掃もおこなっていく。	1か月
4	26	ケアプランの説明をケアマネジャーや計画作成者がおこなっているが、家族と、他職員も含めたサービス担当者会議を行うことが、入居全員に出来ていない。	担当職員だけでなく、各職員も交えてケアプランを家族に説明することで、多視点で情報を提供出来、ケアサービスについて家族の理解を深めることが出来る。	介護計画の見直しの期間を、短期は6か月、長期は1年と決め、定期的に見直し、更新する。	12ヶ月
5		火災や震災、水害に対し、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身に着ける必要がある。昼間の避難訓練だけではなく、夜間想定避難訓練も行っていく必要がある	夜間を想定した、避難訓練を行う。	夜間の避難訓練を計画する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。